

昭和女子大学 2021 年度入試（2020 年度実施）について（2019 年 12 月 13 日）

昭和女子大学の 2021 年度入試については、以下の内容を予定しています。
 予定の変更、検討結果の公表についてはこのホームページでお知らせします。

実施する入試

2021 年度入試		2020 年度入試
総合型選抜	大学 AO	大学 AO
学校推薦型選抜 ※1	公募制推薦 光葉同窓会推薦	公募制推薦 光葉同窓会推薦
一般選抜 (本学独自)	A 日程 B 日程 3 月期	A 日程 B 日程 3 月期
一般選抜 (大学入学共通 テスト利用)	(仮称) 共通テスト利用型 I 期 (一般 方式・英語 4 技能試験活用方式) (仮称) 共通テスト利用型 II 期 (一般 方式・英語 4 技能試験活用方式)	センター型 I 期 (一般方式・ 英語 4 技能検定活用方式) センター型 II 期 (一般方式・ 英語 4 技能検定活用方式)

外国人留学生、編入・転入・学士入学生の入試についても 2020 年度入試と同様に実施。

※1 指定校制推薦、附属校推薦についても 2020 年度入試と同様に実施。

選抜方法（募集学科、入試内容、英語 4 技能試験等）

■大学 AO、公募制推薦、光葉同窓会推薦

書類（自己報告書、調査書、推薦書、課題等）、筆記（小論文、適性テスト）、面接（試問、学科によりプレゼンテーション）により「学力の 3 要素」を総合的に評価します。

2020 年度入試からの選抜方法、募集学科の変更の予定はありません。

2021 年度入試の出願基準、筆記試験、面接試験の内容は、2020 年 5 月中旬以降にホームページ、大学案内、入試要項（6 月下旬）で確認してください。

○英語 4 技能試験の活用

2020 年度入試と同様に CEFR B1 以上取得の受験生は配点項目「共通」の中で評価します。

出願時に調査書に記載、または証明書類を提出してください。

対象とする資格・検定試験（CEFR に対応する資格・検定試験）

2019 年 4 月以降受験した次の資格・検定試験は調査書記載、または証明書類の提出により対象とします。

実用英語技能検定(従来型)、英検 2020 1 day S-CBT、英検 2020 2 days S-Interview、英検 CBT、TOEFL® iBT、IELTS™、GTEC、TEAP、TEAP CBT、Cambridge English

■一般選抜（A 日程、B 日程、3 月期、（仮称）共通テスト利用型 I 期・II 期）

学力を重視します。筆記（科目試験）、英語リスニング（国際学部）により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測り、得点により判定します。A 日程については、合格ボーダーラインの受験生について「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価し判定します。

A 日程を除き、2020 年度入試からの選抜方法、募集学科の変更の予定はありません。

試験科目についても受験生の高等学校等での履修に影響する変更は行いません。

2021 年度入試の筆記試験の内容は、2020 年 5 月中旬以降にホームページ、大学案内、入試要項（7 月下旬）で確認してください。

○大学入学共通テストの利用

大学入学共通テストの成績を（仮称）共通テスト利用型 I 期・II 期で利用します。

英語は、外国語（リーディング）、英語（リスニング）の得点を利用します。

配点：外国語（リーディング）/200 点、英語（リスニング）/50 点

○英語 4 技能試験の活用

（仮称）共通テスト利用型 I 期（英語 4 技能試験活用方式）・II 期（英語 4 技能試験活用方式）は、2020 年度入試と同様に CEFR B1 以上取得を出願基準にします。

出願時に調査書に記載、または証明書類を提出してください。

対象とする資格・検定試験（CEFR に対応する資格・検定試験）

2019 年 4 月以降受験した次の資格・検定試験は調査書記載、または証明書類の提出により対象とします。

実用英語技能検定（従来型）、英検 2020 1 day S-CBT、英検 2020 2 days S-Interview、英検 CBT、TOEFL® iBT、IELTS™、GTEC、TEAP、TEAP CBT、Cambridge English

一般選抜における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価について

一般選抜は学力を重視しますが、以下の入学試験では本学が求める「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

対象入試：A 日程

判定方法：

1. 受験生を筆記試験の得点順に並べ、合格予定者数の上位 95% 未満の順位にはいった受験生を成績上位層、上位 95%～105% の順位にはいった受験生をボーダーライン層とします。
2. 成績上位層の受験生は合格とします。
3. ボーダーライン層の受験生については、出願時の資料に基づき、昭和女子大学で必要とする主体性得点を算出します。この得点に基づいて新たに順位を求め、合格予定者数に達するまで合格とします。
4. 3 の可否判定で合格予定者数に達しなかった場合は、筆記試験の得点に立ち戻り、得点順に合格予定者数に達するまで合格を出します。

5.上記の手続きで合格にならなかったボーダーライン層の受験生ならびに上位 105% に達しない順位の受験生は不合格とします。

評価する項目は以下とし、インターネット出願時に登録とします。登録は任意です。未登録でも通常の判定（合格予定者の成績上位 95%未満）には影響ありません。

評価項目：

1) 高等学校入学以降の役員・リーダー経験（1つのみ登録）

生徒会長、生徒会副会長、クラブ部長、委員会委員長、体育祭実行委員長、文化祭実行委員長、その他学内外の役員・リーダー

注意）調査書記載もしくは証明書類提出がない場合は対象になりません。

注意）クラス・学年の役員は対象としません。

2) リーダー性を発揮した経験

高校生活や様々なプロジェクト、社会貢献等で「リーダーとして他者と協働し目標達成・問題解決」をした経験がある方は、以下の点を踏まえ 150 字程度で記入してください。※ 1) との重複は問わない。証明書類の提出は不要。

- ・プロジェクト、社会貢献等の名称
- ・果たした役割
- ・プロジェクト等の遂行に配慮したことは何か
- ・プロジェクト等でどのような成果を得たか

JAPAN e-Portfolio の利用

2021 年度入試では利用しません。

以上